



平和メッセージ

先の大戦では、水戸や日立などにおける空襲、日立や勝田への艦砲射撃などにより本県も焦土と化し、多くの県民が戦火の犠牲となられたほか、沖縄やフィリピン、ニューギニア、あるいは中部太平洋などの戦地で犠牲になられた方を合わせて、本県においては5万8千余名の尊い命が失われました。祖国を思い、家族を案じつつ、戦禍の犠牲となられた戦没者の方々のご冥福を衷心よりお祈りいたします。

戦後、我が国は国民一人ひとりの英知とたゆまぬ努力によって、目覚ましい発展を遂げてまいりました。こうした今日の平和と繁栄は、戦没者の尊い犠牲のもとに築かれたものでございますが、終戦から72年の歳月が過ぎ、戦争を経験された方々が年々少なくなるとともに、ご遺族の高齢化が進み、戦争の記憶の風化が危惧されております。

戦争の悲惨さを次の世代にしっかりと継承し、心豊かで平和な社会を実現していくこと、また、恒久平和の願いを国際社会に向けてしっかりと発信していくことが、私たちの重大な責務であると考えております。

こうした中、改めて戦争や原爆による被害などに目を向け、平和への願いを県内の人々に大きく広げていく皆様方の取組は大変意義深いものであり、心から敬意を表します。

県といたしましては、戦没者の追悼や平和教育の充実のほか、国際理解・交流の推進などに取り組みますとともに、郷土茨城のなご一層の発展に向けて、東日本大震災からの復興や災害に強い県土づくりを進めながら、地方創生に向けた様々な施策を推進するなど、「みんなで創る 人が輝く元気で住みよい いばらき」の実現に向けて全力を注いでまいります。

結びに、「ピースアクション in いばらき」の取組がますます広がりますとともに、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。

平成29年7月22日

茨城県知事 橋本 昌